

# みなお通信

高崎市議会議員 高橋美奈雄

<市政相談連絡先>

〒370-0041

高崎市東貝沢町2丁目32-6

TEL&FAX 027-363-2733

E-mail: minao.t@jcom.home.ne.jp

## 6月市議会定例会報告

平成30年第3回市議会定例会は、6月8日から22日までの15日間の会期で開かれました。

本定例会では、「請負契約締結について（高崎市高浜クリーンセンター建替プラント設備工事）」、「財産の取得について（小型バス）」、「公の施設（高崎芸術劇場）の指定管理者の指定について」、「高崎市市税条例等の一部改正について」、「平成30年度高崎市一般会計補正予算（第2号）」、「高崎市副市長の選任同意について」、「人権擁護委員候補者の推薦について」などの議案の審議を行い、いずれも原案のとおり可決しました。

### ～平成30年度一般会計補正予算を可決～

歳入歳出予算の総額にそれぞれ4,295万6千円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ1,689億2,765万6千円としました。

高崎市高浜クリーンセンター建替プラント設備工事については、契約金額を167億6,160万円とし、竣工日は平成35年3月10日です。市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定により上程、議決されました。

また、高崎芸術劇場の指定管理者については、公益財団法人高崎財団に平成30年7月1日から35年3月31日まで管理を行わせるため、指定管理者を指定しようとするものです。

各常任委員会と環境施設建設特別委員会、都市集客施設建設特別委員会が開催され、付託議案や所管部分の補正予算などの審査・調査を詳細に行いました。

### ～5月14日に第2回市議会臨時会を開催～

臨時会では4つの常任委員会と議会運営委員会の各委員の選任を行いました。高橋みなおは、子育てや高齢者福祉、介護保険、保健医療などを所管する保健福祉常任委員会に所属し、市民の皆さまの声を届けるとともに自身の意見や要望を発信し、全ての方が安心して住み続けられる都市を目指してまいります！



### 六月定例会

### 市政に対する一般質問

一般質問は、四日間にわたり二十四人の議員が行い、高橋みなおは一日目に登壇し質問しました。以下、概要を報告します。

#### 住民主体による地域の 支え合い活動について

**質問** 本市では、「待つ福祉から出向く福祉」を合言葉に高齢者あんしんセンターの充実、市民の皆さまにわかりやすく利用しやすい制度展開を図り、先進的な取り組みを行っていることを認識している。

高齢者福祉において、地域の支え合いは大切で地域マネジメントの重要性も問われているが、支え合いの必要性と仕組みづくりについて見解を伺いたい。

**答弁** 本市の高齢化率は今年4月現在、約27%を占めている。少子高齢化が今後も進み、支える側の人口がさらに減少すると介護保険制度のみに頼ることは困難になる可能性が生じるため、地域の支え合い活動が必要となる。住民主体による互助を基盤とした協議体という仕組みを設置している。

**質問** 生活支援体制整備事業の柱となる協

議体の意義が周知不足であると思うが、どのような活動状況なのか。

**答弁** ネットワークを活用しながら支え合いの取り組みを推進するため、地域の情報を把握・共有する作業を行っている。8月に区長・民生委員さんを対象に説明会を実施したいと考えている。

**質問** 各地域で設置された協議体を活かしたまちづくりの推進と社会福祉協議会との連携についての考えは。

**答弁** 社会福祉協議会や行政担当課がそれぞれの立場で推進役として参画しているが、協議体の中心は地域住民と考えている。本市の高齢者福祉の特色を活かし、各団体と協力しながら支え合いの取り組みを推進したい。

#### 高齢者の居場所づくりについて

**質問** 地域の支え合い・介護予防・社会参加の拠点として高齢者の居場所運営事業がスタートしている。本市が支援している居場所づくりの現状はどのようなものか。

**答弁** 昨年度に居場所活動支援として補助制度を設けた。現在までに6箇所が登録し、1箇所が申請中である。

**質問** 居場所づくりは、交流の拠点となり地域の福祉力を高める効果があると考えている。地域行政や各種団体など、地域との関わりについての

見解を伺いたい。

**答弁** 地域住民等が主体で運営し、高齢者の自立支援を促し、自由に参加できる身近な地域の集いの場として地域とのかかわりは重要と考える。

**質問** 高齢者の居場所づくりを本市の施策として各地域で継続的な取り組みを求めることに対して、効果や今後期待されるものについての考えは。

**答弁** 住民同士のつながりや支え合いの創出拠点としての効果が期待される。居場所設置の推進でさらに地域のつながりが深められ、活動が促進されると考えている。

#### ♪ 後記 ♪

六月十七日に起きた兵庫県を震源とする最大震度5弱の地震には、「まさか群馬県が…」と驚かれた方も多かったと思います。  
さらに翌日の大阪府北部を震源とする大地震では尊い命までも失われ、甚大な被害を受けられた方々に心からお見舞い申し上げます。  
今回の地震で小学校のプールのブロック塀が倒れて児童が犠牲になったことを受け、本市でも全域で緊急点検を始めました。今年度は河川氾濫防止を重点にした総点検を実施中で、その項目にブロック塀などを新たに加えたということです。安全確保について改めて考えなくてはいけないと感じたのは私だけではないでしょう。